

民生委員・児童委員は、地域の見守り役として活動しています。日頃の見守りや声かけのほか、認知症講座や救急救命・電話詐欺などの研修を行い、学びを深めています。心配ごと、困りごとは各地区の民生委員・児童委員にご相談ください。



写真：救急救命講習



写真：認知症サポーター養成講座

添田町老人クラブ連合会

(本会が事務局を担当)

令和7年5月30日に田川郡老人クラブ連合会の総会がオークホールで行われました。地元会長挨拶では岩本会長より、添田町の魅力的な部分が語られ、お越しいただいた方々へお礼の言葉を述べました。

また、事業計画では10月17日に郡老連のグランドゴルフ大会が添田町で開催されることが周知され、今年度も益々郡老連一丸となって盛り上げていきたいです。



令和7年6月11日に、大任町社協主催の福祉体験授業に町三地区の老人クラブが招待され、大任小6年生と一緒に「ボッチャ」や「囲碁ボール」をしてふれ合いました。

それぞれ6人ずつのチームに分かれて、子供達の中に老人クラブの方々も混ざり、真剣にゲームに参加され、お互いに助け合いながら競い合いました。子供達と仲良くなり、帰り際は名残惜しく、握手をして解散となりました。



ふれあいバスハイク

(高齢者・障がい者福祉事業)

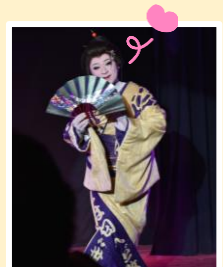
一人暮らし高齢者と障がいを持つ方を対象に、令和7年3月13日・14日にバスハイク事業を実施しました。合計81名参加のもと、上毛町の「湯ノ迫温泉 太平楽」に行きました。

太平楽では、買い物をしたり、昼食は美味しいランチを食べて、大衆演劇を観る方と大浴場に入る方に分かれて、他地区の方々と交流・コミュニケーションを取られ満喫していただきました。

また、次回のふれあいバスハイクのご参加もよろしくお願いします(*^-^*)



大衆演劇「劇団夢道」



美味しい食事と、はいチーズ📸



あたたかな交流の場

館内には、老人福祉センター（・展望浴室・休憩室(和室大,中)・仮眠室(ソファシート)）と交流ふれあいセンター（子供室(遊具多種)、趣味室(茶室,和室)、会議室(洋大フロア,中会議室,小和室)）があります。高齢者から子供まで楽しく過ごせる施設です。現在、ご利用時間を短縮して営業しています。(R8年3月まで試行)

▶開館時間：展望浴室13:00～19:00、子供室10:00～17:00、第2,4月曜は休館日

3 F 子供室



4 F 展望浴室



	町 内	町 外
子供室	小学生 220円	3才以上 330円
浴室	230円	350円
※町内70歳以上・身障1.2級 100円		

心も体も健康に☆

今夏、水曜と金曜に「プールでゆっくりゆったり健康教室（背中やふくらはぎのストレッチ、水中歩行など、参加者無料、希望者に送迎サービス）」を始めました。

8月上旬で一旦終了しましたが、次回は今秋(9月～10月)に開催の予定です。お楽しみに！

▶開館時間10:30～18:30(18時以降の入館者は19:30迄)、第2,4月曜は休館日



参加者無料
送迎もします！

交通困難者の移送支援（生活支援体制整備（協議体）事業）

協議体の議論で山間地域における福祉的な移送支援の必要性が課題となる中、津野・英彦山・中元寺地区で行政区役員を中心に聞き取り調査を行いました。その結果を受け、今年度は試行的に英彦山路線個別病院への移送を実施する予定です。

《今後の日程》

- 8月 区長・民生委員・地域包括支援センターと連携し対象者のアセスメント
- 9月 協議体で実施案等を協議
- 10月 試行実施 担当：柴田・渕

交通困難者移送支援とは？

公共交通機関を利用するのが困難な方に対して、外出の支援を行うサービスです。障がいや高齢者が安全・安心に病院へ通えるように送迎のお手伝いを行う取り組みです。



協議体とは？

専門職や地域の各団体・組織の代表者等で構成され、定期的な情報の共有や連携の強化、課題解決に向けた検討を行う協議の場です。地域から上がった声を、関係機関に働きかけ、地域の声から福祉課題を解決することを目的に設置されています。



寄 附 金（皆様からのご厚志は大切に活用しています）

令和6年度寄附金の額は1,280,095円でした。

寄附金は下記ように使用させていただきました。

- ボランティアセンター運営費
- ボランティア団体助成
- ボランティア保険助成
- 小学校新1年生へ置き傘配付
- 認知症サポーター養成講座講師の育成
- ふくし祭り開催の助成

寄附金は確定申告の際、「所得税」「住民税」の控除の対象となります。

※なお、法人の皆様においては、寄附の全額（もしくは損金算入限度額）を「損金」として扱うことが可能となっています。

町民の皆様から「福祉へのご厚志」として、香典返しをはじめ多くのご寄附をいただき、心からお礼申し上げます。令和6年度は、新たな取り組みとして子ども達が安全・安心に登下校ができるように。との思いを込め新1年生へ置き傘をプレゼントさせていただきました。



担当：木下